

## ご案内 第5回「みなとオアシス防災訓練」

平成26年11月30日(日)に小松島みなとオアシス(小松島みなと交流センター kocolo)において、第5回「みなとオアシス防災訓練」を開催する予定です。実施主体は「小松島みなとまちづくり協議会(※)」で、防災訓練には協議会メンバーの他、例年地元の自主防災会、地域住民、地元高校生など、50名程度の方々に参加いただいています。今年の訓練では、四国地方整備局指導による気球空撮システムを使用した情報収集訓練や、徳島県南海地震防災課による南海トラフ巨大地震の被害想定等の情報提供、小松島市市民安全課・消防課指導による災害図上訓練などを予定しています。小松島みなとオアシスの近くに住まれている方は、是非この機会にご参加ください。(※「小松島みなとまちづくり協議会」とは徳島小松島港本港地区を中心に、地域資源を活用した継続的な賑わいの創出活動や、人材発掘などの地域活性化策を推進するため平成22年10月に設立された組織です。)



昨年度の訓練風景

### 読者のみなさま

読者のみなさま、こんにちは、事務所長の佐野でございます。

地球温暖化の影響からか、初秋とは思えない暑さが続いておりますが、みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

さて、私ごと、この小松島の地で勤務するのは初めてですが、夏のビッグイベント「小松島港まつり」の華やかさや人出の多さ、壮大な花火大会、お盆期間に来港する「飛鳥II」「ぱしふいっくびいなす」「にっぽん丸」といった、華やかなクルーズ船の数々に、カルチャーショック気味になっている状態です。かつての四国の東の玄関と言われた、みなとまち小松島の心意気を垣間見る感が致しました。

今回の「あわみなと通信」では、当事務所が進めている徳島小松島港沖洲(外)地区複合一貫輸送ターミナル整備事業や、撫養港海岸保全施設整備事業の概要を紹介させていただきました。現在、みなさま方のご協力・ご支援のもと、順調に推移しているところですが、今後とも、円滑かつ効率的に進めていく所存ですので、引き続き、よろしくお願い致します。



小松島港湾・空港整備事務所長 佐野 正佳

## 出前講座の申し込み受付中!

当事務所では、海と空の「みなと」のこと、また当事務所の仕事について、広く皆さんに知っていただくために、出前講座(みなと学習、環境学習、防災学習)を開講しています。

楽しく学べる当事務所の出前講座、現場見学会のご依頼を受け付けています。



出前講座、現場見学のお問い合わせは・・・

当事務所  
TEL (0885)-32-3357

または ホームページ「暮らしを支える港湾と空港の話」  
<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/komatsushima/>  
よりお問い合わせください。